

2026.2.16 (月) 開催!

2026年2月18日
茨城県福祉部子ども政策局青少年家庭課
担当 飯田 (電話029-301-3247)

「広げよう! 里親の輪」トークイベント開催しました!

時間: 13:30~16:30

会場: 水戸市民会館小ホール



2月16日(月)に、一般の方を対象としたトークイベントを開催いたしました。

トークイベントには、児童養護施設出身で、ラジオのパーソナリティとして若い世代に向けた発信を行い、モデルとしても活躍する「田中

れいか」さん、埼玉県でファミリーホームを運営する「塩野良子」さん、そのファミリーホームの出身者である「大葉洋平」さんの3名をゲストに迎え、家庭や家族の大切さや、里親がこどもの養育に果たしている大事な役割などについて語っていただきました。

里親家庭での暮らし、施設での暮らし、そこから歩まれてきた人生一つ一つが、本人たちにとってどれほど大切な時間であったかを感じることでできるイベントとなりました。

- (田中氏) ・社会的養護が必要とされる子どもたちの「夢」は、ぜひ応援してあげてください。
- (塩野氏) ・誇れる里親ではないのですが、子どもたちの養育にたずさわることは本当に幸せです。
- (大葉氏) ・里親の「何があってもあなたを育てるから!」という言葉が生きる自信になりました。

トークイベント内容

- トーク1 「児童養護施設という私のおうち」 田中れいかさん
- トーク2 「ひだまりファミリーホームの現場より」 塩野良子さん、大葉洋平さん
田中さん、大葉さんとのトークセッション

ひだまりファミリーホーム
の現場より
～里親・里子から見た里親家庭～

塩野 良子 大葉 洋平
(ひだまりFH) (里子当事者)

社会的養育という、
こどもの暮らし
～「かわいそう」はもう古い!～

田中 れいか 大葉 洋平



塩野氏(里親)、大葉氏(里子当事者)のトーク



田中氏の質問によるトークディスカッション

トークゲスト 田中れいかさん

親の離婚をきっかけに、7歳から18歳までの11年間、東京都世田谷区にある児童養護施設で暮らす。退所後、短期大学に進学し保育士資格を取得。その後、モデルの道に。現在はこどもを支える大人への情報発信や、文化放送のラジオ番組『田中れいかのレコメン!リアルボイス』のパーソナリティとして若い世代に向けた発信を行う。著書に『児童養護施設という私のおうち(旬報社)』がある。



問合せは、上に記載の県青少年家庭課までお願いします